

2013 09/01

アライグマ一斉排除に向けて⑦

「地域連動型捕獲活動」が始まります。

事業実施 特定非営利活動法人大山捕獲隊
企画・監修 兵庫県森林動物研究センター
活動支援 篠山市農都創造部
後方支援 篠山市猟友会

〒669-2803
篠山市大山上432
NPO法人 大山捕獲隊
電話 079-596-0254
FAX 079-553-5675

篠山市のみなさん。ご報告です!!

昨々年から進めて参りました『アライグマの捕獲活動』が、今年度も支援事業に採択をされまして、引き続き捕獲活動を進めることが出来ます。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。
支援事業開始以来（最初の半年は学術捕獲でしたが）、これまでに市内大山上地区付近において、76頭のアライグマを捕獲することが出来ました。お陰で地域の皆さんからは『被害が無くなったね』と喜ばれ、ちょっとイイ気分になりつつ・・・、今年も頑張って捕獲に努めます。

先月、大山谷と云うところで、幼獣が3頭、親（メス）が1頭捕獲出来ました。この時期（6～8月）は、野外でエサを追う幼獣が多く、渡世経験が浅く、一台の箱わなに複数頭入り、捕獲されるのが間々あります。



3頭の幼獣



成獣（メス）

篠山市では、昨年度（H24度）アライグマ捕獲頭数152頭。スイカやトウモロコシを中心に農作物被害額は約210万円にのぼりました。このところのアライグマの繁殖については、まさに安定した増殖を続けておる様子です。これに対抗するのは、我々、住民の皆さんが力を合わせる『地域力』と、活動範囲を抑制する『捕獲圧』を掛けながら、『効率的な捕獲』へ進め、『地域からの排除』を目指す以外にありません。



2013 09/01

アライグマ一斉排除に向けて⑧

「地域連動型捕獲活動」が始まります。

事業実施 特定非営利活動法人大山捕獲隊
企画・監修 兵庫県森林動物研究センター
活動支援 篠山市農都創造部
後方支援 篠山市猟友会

〒669-2803
篠山市大山上432
NPO法人 大山捕獲隊
電話 079-596-0254
FAX 079-553-5675

『地域連動型捕獲活動』と云いますのは、アライグマの捕獲を、特定の人達だけで行うのではなく、従事者講習を受けた人達をリーダーに、住民の皆さんみんなが、捕獲活動に関わって進めて行くことを云います。
もちろん、お互いに関われる時間や体力に個人差がありますので、決して無理はしないで、出資状況や被害状況等を話し合っ、お互いに『情報を共有』することから始めてみてください。

■今ごろの時期ですと、こんな『足あと』が気になります。

前足 ●アライグマの足あとです。丁度、今頃は、水田では稲刈りの真っ最中です。
後足 ●コンバインがズリ込まない様に、溜まっている水を抜いて、稲刈りの準備を始めると、クボミなどに溜まった水の中に、カエルやザリガニが居ることがあります。それを喰いにアライグマが現れる。

●その時、田んぼの土が軟らかかったりして、足あとがハッキリ付くのです。

※足あとの行方を確認して、通り道にワナを掛けるとかなり高い確立で『捕獲』することが出来ます。

●その『情報を共有』することで、某地区でこんなことがありました。

『おかしいのよ。どこからも上がった形跡が無いのに、天井裏で何か居る気がするのよ』

と、云うお話を聞いて、調査をして見たら、庭に植えられている立派な松の木を伝って、屋根に上がり、空気抜き窓から天井裏に侵入していることが判明しました。植木の枝も彼らの通路になります。



▼『僕ら、電柱とか、隣の家から屋根伝いとかが、どこからでも入るヨ。』
▼『子供連れで入った場合は、中々、出ないヨ〜』

2014 7/10

アライグマ一斉排除に向けて⑳

「地域連動型捕獲活動」を進めています。

篠山市のみなさん、こんにちは!!
 今年は、梅雨の割には降雨量が少ないとか。
 そして、いよいよ黒豆の植付け等で本気で雨
 が欲しいって時に、丁度このところの曇天や
 雨降り、まあ一息と云うところでしょうか。

事業実施 特定非営利活動法人大山捕獲隊
 指導・監督 兵庫県森林動物研究センター
 活動支援 篠山市農都創造部
 後方支援 篠山市猟友会

〒669-2803
 篠山市大山上432
 NPO法人 大山捕獲隊
 電話 079-596-0254
 FAX 079-553-5675

今月(7月)の
 2日に二頭を捕獲
 して、100頭目の
 報告が出来ること
 になりました。

2014.07.02現在

通算 100 頭

◆第1号捕獲・アライグマです。



捕獲日：2010年10月24日

小雨の日で、エッグトラ
 ップに掛かった個体です。

■捕獲場所：篠山市大山上地内 ■体重：7.1kg
 ■雌雄：メス【♀】

◆第100号捕獲・アライグマです。



捕獲日：2014年7月2日

竹やぶに隣接して物置小
 屋があり、個体の通路
 になっているようです。

■捕獲場所：篠山市今田町下立杭地内 ■体重：6.9kg
 ■雌雄：メス【♀】

最初の捕獲から3年8ヶ月と8日。実に1,346日を擁したことになります。これから、また、200頭
 を目指して活動を進めることになります。ご支援よろしくお願致します。【大山捕獲隊 一同】

2014 7/10

アライグマ一斉排除に向けて㉑

■生活被害(家屋侵入)が 頻発しています。



2014.06/25 AM4:33撮影



個体侵入!!

この画像は、某宅の
 家屋侵入の瞬間のア
 ライグマを撮影したも
 のです。居宅や建物を営
 巣にして出産をした場
 合は、ゴソゴソと音が
 したり、「ミャーミャー」
 と幼獣の鳴く声が聞こ
 えたりしており、形態
 はやっと歩けるか歩け
 ないかの状態の様です。
 侵入された場合、個
 体を追出したり捕獲し
 たりすると云うことは、
 ちょっとしたりホーム
 では済まない程度の被
 害が出ます。普段の生
 活の中で、少しでも「違
 和感」を感じたら、早
 めに確認して見てくだ
 さい。

事業実施 特定非営利活動法人大山捕獲隊
 指導・監督 兵庫県森林動物研究センター
 活動支援 篠山市農都創造部
 後方支援 篠山市猟友会

〒669 2803
 篠山市大山上432
 NPO法人 大山捕獲隊
 電話 079-596-0254
 FAX 079-553-5675

●マダニがウイルスを媒介して います。ご注意を!!



県内でも二名の
 発病者あります!!

『SFTS = 重症熱性血小板減少症候群』

このウイルスに感染すると、発熱やおう吐などの
 症状が出て、重症化すると死に至ることもあり
 ます。55人が感染して、内20人が死亡していま
 す。これは感染者の≒36%にあたります。今年
 は、マダニに咬まれた場合は、最寄の病院などを受診
 して、万全を期してください。

【国立感染症研究所】

2015 06/10

アライグマ一斉排除に向けて④

「地域連動型捕獲活動」を進めています。

篠山市のみなさん、こんにちは!!

天気が良いと云うより、すでに夏日が続いて、そんな内に梅雨に突入。しかし、入梅してからまともな雨天は無く、一途激暑に向かう日々の中、熱中症には充分お気をつけください。この時期、丹波黒豆の種まきがあちこちで見られ、まさに黒豆ブランドの地「ささやま」を感じます。

2015.06.10 現在

通算 135 頭

事業実施 特定非営利活動法人大山捕獲隊
指導・監督 兵庫県森林動物研究センター
活動支援 篠山市農都創造部
後方支援 篠山市猟友会

〒669-2803
篠山市大山上432
NPO法人 大山捕獲隊
電話 079-596-0254
FAX 079-553-5675

■ 実は、捕獲が進んで「見なくなったなあ」と云っている矢先の被害発生でした

まず、このアライグマの捕獲活動は大山上から始まったのですが、5年の歳月を経て、まだ、アライグマの取り残しが、まだ居ると言うことです。複数頭の仕業だと思うのですが、一先ず1頭を捕獲しました。左の画像の通り、トイレを荒らしたのはこの一党です。しっかりと捕獲を進めて、壊滅に追い込んでいきます。



空気穴から侵入 → です。



2015.6/9捕獲【捕獲個体：メス・頭胴長56cm・体重4.5kg】

アライグマ一斉排除に向けて④

■被害に遭ったトイレの現況

◎地域連動で捕獲活動が進むと、その「捕獲庄」に対して、アライグマ達も利口になります



【被害現場：N氏邸、トイレ】



トイレ天井を破られた現況



トイレ床面に散乱した咬み屑

① 普通の状態では、危機感が薄く昼間や集落の水路沿いで、個体の姿(獣影)を見ることがあります。

② しかし、「捕獲庄」が掛かると日暮れ(午後7時以降)してから行動を開始して、早朝(午前4時頃)には営巣に帰って来ますので、普段には個体の獣影を見なくなります。

③ 誰もそうですが、見なくなったり簡単にワナに掛からなくなったら、「減ったね」とか「居なくなっただね」とか思いがちですが、まだまだ皆さんの隣に居ます!!

事業実施 特定非営利活動法人大山捕獲隊
指導・監督 兵庫県森林動物研究センター
活動支援 篠山市農都創造部
後方支援 篠山市猟友会

〒669-2803
篠山市大山上432
NPO法人 大山捕獲隊
電話 079-596-0254
FAX 079-553-5675

2017 01/10

アライグマ一斉排除に向けて ⑧5

「地域連動型捕獲活動」を進めています。

篠山市のみなさん、

新年おめでとうございます!!

ちょっと暖かい迎春と云うことでしたが、月半ばからは北風が吹いて、いよいよ冬將軍の到来とも予報が伝えています。ご自愛ください。

事業実施 特定非営利活動法人大山捕獲隊
指導・監督 兵庫県森林動物研究センター
活動支援 篠山市農都創造部
後方支援 篠山市猟友会
中間支援 一般社団法人ウイズささやま

〒669-2803
篠山市大山 上432
NPO法人 大山捕獲隊
電話 079-596-0254
FAX 079-553-5675

2016. 12. 31 現在

通算 190 頭

● いよいよ、交尾期が始まります。

アライグマの生態の一年を見ますと、1月後半～3月前半が交尾期で、平均64日の妊娠期間を経て、出産期が4月初旬～5月中旬となります。そして、授乳期から離乳期へと続き、7月からは成獣へと生育して行きます。

しかし、これまでに捕獲した中で、6月捕獲のメスの個体で、妊娠をしているのが確認されています。これは生物学的には論を待たねばなりません、もしかしたら動物の繁殖などにも、地球の温暖化などが関係しているのかもわかりません。



空家や非住家屋。
天井裏に気をつけてください。
アライグマが侵入をねらっています!



クマ男

いよいよです。繁殖に向けて交尾期に入ります。寝食を忘れて、繁殖活動に励みま〜ス(談)

空家や非住家屋をさがしています。寒さをしのぐのと、安全な場所が一番好きですから(談)



クマ子

アライグマ一斉排除に向けて ⑧6

● アナグマが居住家屋の床下で捕獲されました。

昨年、6月頃から出没と侵入を繰り返して家人を悩ませて、我が隊の関係者にも相談を受けておりましたアナグマが、箱わなにて捕獲され対応いたしました。当隊に置きましても、野外や圃場において見掛けたり捕獲をしたりと云うことはありましたが、**家屋の床下に侵入したアナグマを捕獲すると云う事態は初めてのことでした。**



ふだんは住宅地域へ侵入して来ても、家庭菜園や圃場までしか入り込んで来ないアナグマですが、地域に馴れると、居宅の適当な隙間や入り口を見つけて、ソコが安全であると自覚しますと、床下であっても侵入して来る様です。侵入に気付いて、石やブロックで防御をしてみても、強力な鼻と前脚の力で跳ね除けて侵入して来ます。

事業実施 特定非営利活動法人大山捕獲隊
指導・監督 兵庫県森林動物研究センター
活動支援 篠山市農都創造部
後方支援 篠山市猟友会
中間支援 一般社団法人ウイズささやま

〒669-2803
篠山市大山 上432
NPO法人 大山捕獲隊
電話 079-596-0254
FAX 079-553-5675

● アライグマの駆除が成果を上げたり、地域の人通り がちょっと静かになると、山の住人が下りて来ます。

キツネやタヌキやアナグマ等の小動物は、近年設置された獣害柵の阻止力の影響を受けませんから、返って出没が果敢になっている地域が増えています。また、雑食もいいで、トマトやトウモロコシなど何でも食べます。過日、メロンでテストをした時、キツネが来て丸ごと一口で啜って持ち去るのがモニタリングで確認できました。



スイカやマクワウリやイチゴ。甘系の野菜や果実はどんな動物でも好物です。

このキツネは、後日、付近のスイカ畑でわなに掛かりました。⇒【右のカット】



2017 07/10

アライグマ一斉排除に向けて ⑨8

事業実施 特定非営利活動法人大山捕獲隊
 指導・監督 兵庫県森林動物研究センター
 活動支援 篠山市農都創造部
 後方支援 篠山市猟友会
 中間支援 一般社団法人ウイズささやま

〒669-2803
 篠山市大山上432
 NPO法人 大山捕獲隊
 電話 079-596-0254
 FAX 079-553-5675

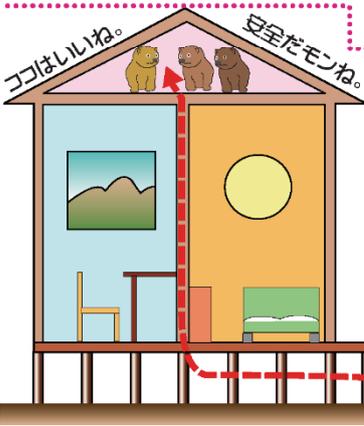
●この処、何かが天井裏に居る??



webより

ある戸主さんから・・・
 Q:「天井裏に何か居るんですが」
 A:「どんな感じですか?」
 Q:「ネズミよりも大きな感じで」
 A:「うむ、そうですか」
 Q:「子供でも産んでるのか、ゴソゴソして、ヘンな様子なんです」
 A:「うむ・・・」

実は、こんな話を前後して3人の戸主さんからお聞きました。その戸主さん方のお宅にもお伺いをし、お家の回りも踏査しましたが、キチッとたたずまいで、屋内に侵入できる隙間もありません。「はて?何が何処から侵入したのか?」そんな疑問に、答えは見つけることが出来ませんでした。



●そんなところに・・・

篠山市猟友会 藤原隆夫さんのお話
 丹南支部支部長

こんな談話を聞くことが出来ました!

「この前、某所でそんな話があって踏査して見たら、床下から侵入したイタチが、間仕切り壁の間を通過して天井裏に登って、そこで営巣をしていたのを見つけて排除したよ。家の外回りには何処にも侵入痕が無くてね。しかも壁の内側を伝い上がるもんだから、全然分からなくて。いい勉強をしたよ」(談)



イタチのメスは兵庫県では保護獣となっており、捕獲は出来ません。上記画像の個体は、錯誤捕獲として放獣しました。

壁の中を通るもんネ!
 う、ヒヒヒ

2018 03/10

アライグマ一斉排除に向けて ①13

事業実施 特定非営利活動法人大山捕獲隊
 指導・監督 兵庫県森林動物研究センター
 活動支援 篠山市農都創造部
 後方支援 篠山市猟友会
 中間支援 一般社団法人ウイズささやま

〒669-2803
 篠山市大山上432
 NPO法人 大山捕獲隊
 電話 079-596-0254
 FAX 079-553-5675

「地域連動型捕獲活動」を進めています。

篠山市のみなさん、こんにちは。

記録的な寒さに見舞われ、繰り返す三寒四温の内にやっと春の日差しが感じられる頃になりました。こうなると、にわかに梅がふくらみ春本番を迎えそうです。まだ油断は出来ませんがご自愛を!

2018.03.08 現在

通算219頭

●アライグマの「交尾期」がほぼ終わっていると思われませんが。



アライグマと云う動物は、並みを外れた繁殖力を持っており、初夏に生まれたメスの個体が翌年の交尾期に参加できると云われているほどで、春先の時期にはほとんどのメスの個体が妊娠をしていると思われます。約64

(63～65)日の妊娠期間で出産をされると云われており、日本では5月初旬から6月中旬の出産がピークになりそうです。

写真の個体は捕獲しました。(♂・L=55cmW=6.3kg)

●この時期になると、メスの個体は無事の出産に向けて、居住家屋や非住建物への侵入をこころめて来ます。

●音は早朝にする場合が多い様です。

●宅地内の庭木や柿の木は屋根への登り道になっています。

●宅地付近のビニールハウスや倉庫も気を付けてください!



アライグマ一斉排除に向けて ①①④

事業実施 特定非営利活動法人大山捕獲隊
指導・監督 兵庫県森林動物研究センター
活動支援 篠山市農都創造部
後方支援 篠山市猟友会
中間支援 一般社団法人ウイズささやま

〒669-2803
篠山市大山上432
NPO法人 大山捕獲隊
電話 079-596-0254
FAX 079-553-5675

●モニタリングを進めて行くと、 野生動物の動きが「見える化」 出来ています。

前号でも記載しましたが、モニタリングとは「獣害現状の見える化」です。獣害に例えますと、「どんな動物が、何処から侵入して、どんな獣害を起こすのか」と云うのを画像や写真に撮って、みんなに周知することを目的としています。



① セット完了です

先月号でお知らせした、市内某神社の軒下の一角でモニタリングをしました。

- ①箱ワナをセットしてエサを入れて、捕獲体制完了の様子です。
- ②2日後にイタチが掛かりました。付近に営巣をしている様で、一匹が掛かるともう一匹が現れて来ました。
- ③その2日後、アライグマが現れました。イタチが扉を落として行った後で、捕獲は出来ていません。



② イタチが2匹。(一匹は掛かっています)



③ アライグマです。(捕獲出来ていません)

■その他の野生動物も来ています。



アライグマが主題なのに猪が来ています。



タヌキが農業倉庫に棲みついています。